

各 位

会 社 名 株式会社ユニバーサルエンターテインメント
代 表 者 名 代表取締役社長 富士本 淳
(東証スタンダード・コード 6425)
問 合 せ 先 執行役員 経営企画室長 竹内 東司
電 話 番 号 03-5530-3055 (代表)

2022年12月期第2四半期報告書の提出期限延長に係る承認申請書提出のお知らせ

当社は、2022年8月12日付で、企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15の2第1項に規定する四半期報告書の提出期限延長に係る承認申請書を関東財務局に提出することを決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 対象となる四半期報告書
2022年12月期第2四半期報告書（自2022年4月1日 至2022年6月30日）
2. 延長前の提出期限
2022年8月15日（月）
3. 延長が承認された場合の提出期限
2022年11月14日（月）
4. 提出期限の延長を必要とする理由

2022年7月12日付「TRLEI 四半期実績開示の延期に関するお知らせ」に記載のとおり、2022年5月31日、当社の元取締役である岡田和生氏（以下、「岡田氏」といいます。）とその指示を受けたグループが、オカダ・マニラの施設に侵入し、施設及び運営を奪取し、現在も占拠を継続しております。岡田氏グループは、各部門の主要従業員を不当に解雇し、かつ指示に従わない従業員をも解雇していること、さらには契約書等の証憑資料の廃棄や無断での社外への持ち出し、一部の実物資産の不当取得（CAGE（カジノ営業エリア内の両替及び現金管理部門）内に管理している金額の一部持ち出し）、デジタルデータの改竄等を行っていることが想定されます。

本年4月27日にフィリピン最高裁が発出した、岡田氏をTRLEI取締役、CEO、株主、会長として2017年に解任される前の原状を回復せよという命令に対して、当社側は最高裁に再審理を申し立てており、現在再審理中ですが、最高裁がいつどのような判断を下すかは現時点で未定です。仮に最高裁が当社側に有利な判断を示した場合でも、決算数字の検証作業と検証後の連結決算処理に時間を要することとなります。

また、監査法人としても、四半期レビューを完了するためには、追加的な監査手続が必要となるとのことであり、法令で規定する提出期限までに監査法人による四半期レビュー報告書を受領できない見込みとなりました。

このような状況に鑑み、当社は2022年12月期第2四半期報告書の提出期限の延長に係る承認申請書を関東財務局へ提出することといたしました。

5. 今後の見通し

今回の提出期限延長に係る承認申請書が承認された場合は、速やかにお知らせいたします。
また、2022年12月期第2四半期決算短信の公表も四半期報告書の提出に併せて実施させていただきます。

株主・投資家の皆様をはじめ、関係者の皆様にはご迷惑とご心配をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以 上